

# 平成 29 年度教員採用試験のアウトライン

## 1 募集人数

小学校教諭－100人程度，中学校教諭－45人程度，高等学校教諭－28人程度，特別支援学校－20人程度，養護教諭－20人程度，栄養教諭－2人程度，障がいのある方を対象とした選考－3人程度 **計 218人程度**

## 2 優秀な人材の確保

### (1) 受験上の特例措置

#### ① 現職教諭（島根県外の正式採用教員）への特例

特例	募集校種・職種
第1次試験全免除	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭（農業、工業、水産、福祉） 特別支援学校教諭
第1次試験一部免除	高等学校教諭（国語、地理歴史及び公民、数学、理科、英語、芸術、保健体育、家庭、商業、特別体育専任）、養護教諭、栄養教諭

#### ② 前年度の第2次試験の全ての試験を受験した者への特例

特例	要件
第1次試験全免除	前年度の第2次試験結果の段階が「A」で、国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校に勤務する者※ <sup>1</sup>
第1次試験一部免除	平成28年度に島根県の公立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、又は共同調理場に講師・養護助教諭（非常勤を含む）、学校栄養職員、実習助手、寄宿舎指導員として勤務する者

※<sup>1</sup> 教諭・助教諭・養護教諭・栄養教諭、  
講師・養護助教諭・学校栄養職員（いずれも非常勤を含む）、実習助手、寄宿舎指導員

②の該当者は、昨年度受験した区分と同一の校種・職種で出願すること。

### (2) 出願資格の緩和

**全ての募集区分で、59歳の方まで受験できます。**

### (3) 島根独自の特色ある教員採用

- ① 特定地域の教育に従事する教員
  - ・ 小学校⇒石見地域、隠岐地域
  - ・ 中学校⇒石見地域
  - ・ 高等学校⇒隠岐地域
- ② 中学校で特別支援教育を担当する教員
- ③ 「算数」や「理科」の専門性の高い小学校教員（中学校「数学」「理科」免許所有者）

### (4) その他の選考・配慮

- ① 障がいのある方を対象とした選考
- ② 大学院等への進学者・在学者への配慮（最大2年間の合格資格保持）

◎ 詳細は、「平成 29 年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」で確認してください。

※ 昨年度からの変更点があります。（例）高校「地歴及び公民」出願者は、「地歴」「公民」両方の免許状が必要。

## 今後の主なスケジュール

4月22日（金）

「平成29年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」配布（正午開始）  
・ 配布方法：県内外各配布場所・郵送による受付  
・ 学校企画課ホームページからのダウンロード開始

4月23日～5月11日

募集説明会

○ 県内五会場  
23日（浜田・隠岐）

24日（出雲）

29日（松江・益田）

○ 県外六会場

30日（名古屋・広島・岡山）

5月1日（東京・大阪・福岡）

○ 中国・近畿の三所大学

（4月25日～5月11日）

5月9日～5月24日

願書受付

7月17日（日）

第1次試験（筆記試験）

会場

○ 島根県立松江南高等学校

○ 島根県立松江商業高等学校

8月27日（土）～9月3日（土）

第2次試験（小論文・実技試験・面接試験・模擬授業等）

会場

○ 島根県立松江工業高等学校

○ 島根県教育センター他